

農協と組合員をつなぐ広報誌

なかしゅんべつ



新たな一歩を踏み出す季節、中春別小・中学校では入学式が4月6日(月)に挙行されました。勉強に学校行事、部活動にと、これからたくさんの楽しい思い出をつくってください。

早く皆さんが、元気に登校する姿を見たいです。



5月号

2020 Vol. 508

各地区で酪農振興会総会が開催

新型コロナウイルスの感染拡大で地域の活動や経済・生活に影響が出る中、各地区で酪農振興会総会が開催されました。一人ひとりが不要不急の外出や「密閉」「密室」「密接」を避けるため、各地区書面決議での開催となりました。

全議案可決承認されました

第58回豊原酪農振興会定期総会

豊原酪農振興会(中村貞志会長)では4月23日(木)に第58回通常総会を書面決議にて開催いたしました。

議案第1号「令和元年度事業報告並びに収支決算について」、議案第2号「令和2年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について」、議案第3号「会費の賦課徴収について」、議案第4号「役員改選について」が全案件可決承認されました。

令和2年度役員については以下の通りとなっております。

会 長	上田泰治
副 会 長	紫藤有策
副 会 長	牧野修二
書 記	芳賀 守
会 計	小林義敬
常任幹事	杉谷 康
	浦山武志
	佐藤孝徳
	中西裕哉
	森 友佑
	中村 教
監 事	田口豊次
	広沼力也
	中村貞志

全議案可決承認されました

第34回美原酪農振興会定期総会

美原酪農振興会(浮川優会長)では、4月20日(月)に書面決議にて定期総会を開催いたしました。

議案第1号「令和元年度事業報告並びに収支決算について」、議案第2号「令和2年度事業計画書(案)並びに収支予算書(案)について」、議案第3号「令和2年度会費及び、会費の賦課徴収方法について」、議案第4号「役員選考委員の選出について」以上議案第1号から第4号まで全て可決承認されました。

令和2年度役員は以下のとおりとなっております。

会 長	浮川 優
副会長	所 勝弘
"	大堀 壮
総 務	売場 純
会 計	山本 広行
幹 事	長沼 徹
監 事	岩浅 昌宏
"	熊谷 修

書面決議での開催をしました 第42回中春別酪農振興会定期総会

中春別酪農振興会(村山英司会長)では、4月27日(月)農業者団地センターにて第42回通常総会を書面決議にて開催致しました。

議案第1号「令和元年度事業報告並びに収支決算について」、議案第2号「令和2年度事業計画並びに収支予算(案)について」、議案第3号「会費の賦課徴収について」が全案件可決承認されました。

令和2年度役員については以下のとおりとなっております。

会 長	村山 英司
副会長	藤倉 香津靖
" 兼会計	平井 優一
監 事	中島 哲郎
"	久慈 真咲



全議案が可決承認されました

中春別農協青年部では、4月17日(金)に書面決議にて通常総会を開催いたしました。

議長には中春別地区・大内由佑さんが選出され、採決が執り行われました。

議案第1号「令和元年度事業報告並びに収支決算について」、議案第2号「令和2年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について」、議案第3号「令和2年度会費の賦課及び徴収方法について」、議案第4号「役員改選について」以上議案第1号から第4号まで全て可決承認されました。

令和2年度青年部役員については以下の通りとなっております。

部長	山田 晃嗣
副部長	片岡 卓也
理事	相澤 孝太
理事	久保 光大
理事	荒 貴志
理事	中山 泰輔
理事	遠藤 貢紀
理事	柿本 竜矢
理事	青野 大地
理事	内藤 俊

新規就農に向け幅広い知識と研修に励んでください

(株)なかしゅんべつ未来牧場入所式

(株)なかしゅんべつ未来牧場入所式が行われました。

4月1日(水)、西川社長より令和元年度研修修了証の交付と、今年度新たに入所する研修生に研修辞令の交付が、(株)なかしゅんべつ未来牧場で行われました。



修了書は千葉雄介・奈々子夫妻(足寄町へ転出)に交付されました。なお、梅澤大輔・真米夫妻は町内酪農家へ実習で転出のため、2月29日(土)に交付されています。入所者、宮本真之介さん、池田早保美さんにそれぞれ辞令が交付されました。



交付に当り西川社長より、「この研修牧場で現場作業を中心に技術を身に付け、専門技術者及び農協職

員などからの座学を通じ幅広い知識を習得し、目標である新規就農に向け研修に励んでほしい」と挨拶がありました。

(株)なかしゅんべつ未来牧場では入所する2人の他、令和2年度別海高校特別専攻科に入学する1人の学生が、4月8日(水)の入学式から入所し、2年間の実習に励むことになり、4人の研修生で今年度の研修がスタートしました。

研修生の紹介は6月号の広報誌で紹介いたしますが、今後、地域の催事などへの参加、青年部活動を通じ、地域の皆様と交流を深めながら研修に取り組んで参ります。



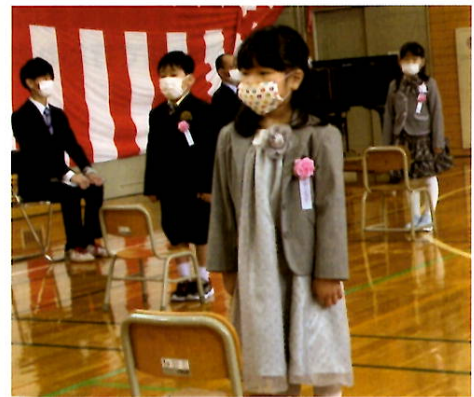
真新しいランドセルと、 新しい仲間

新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、一人ひとりが不要不急の外出や、「密閉」「密集」「密接」を避けるため、中春別小学校、中春別中学校の入学式も規模を縮小し簡素な入学式となりましたが、門出を迎えた新入生たちは力強く一歩を踏み出しました。学校や保護者から寄せていただいた写真を紹介します。



中春別小学校入学式が4月6日(月)に行われ、21人の児童が中春っ子に変わりました。

大きなランドセルを背負って、わくわく登校する新1年生。先生と保護者(保護者の参加は各家庭1人に制限)が見守るなか入場し、席に着き校歌を静聴しました。緊張している様子ではあるものの、名前を呼ばれ大きな声で返事をする姿に頼もしさを感じました。これから6年間の小学校生活がスタートです。元気に学校生活を楽しんでください。ご入学おめでとうございます。



中学生活ならではの体験で、 ワクワク感を出そう！



中春別中学校入学式が4月6日(月)行われました。

新型コロナウイルス対策により、入学式では在校生不在の中、参加者はマスクを着用し、新入生が座る椅子も間隔を広く空け、先生と保護者（保護者の参加は各家庭1人に制限）が見守るなか入場しました。また、校内の飾り付けは在校生が行い、新入生を歓迎しました。



中春別中学校
入学式



始めは緊張した面持ちでしたが、マスクの下には、新入生の晴れやかな笑顔と凛とした姿がありました。

誓いの言葉を、新入生代表が立派に努め、これから始まる中学校生活へ期待を膨らませていました。18人の皆さん入学おめでとうございます。



根室農業改良普及センター
営農対策情報

農作業事故を未然に防ごう!

ほ場作業が本格化する時期になりました。国の調査によると、毎年、農作業事故による死亡者数が300人を超えており、その7割が「機械作業」に係わる事故です。機械作業の中でも特に、トラクターによる転倒、転落、ひかれ、追突、衝突などの原因が6割を占

めており、これらの多くは未然に事故を防げた可能性があります。大切な命を守るため「安全対策」の意識に加え、環境、機械の整備等が重要です。「分かっている」だけではなく、誰にでも見える形での行動が事故防止につながります。

1 リスクカルテを作成し作業員全員でのチェックやステッカー貼付で安全対策を

リスクカルテ (例) トラクター作業

事項	チェック内容	チェック欄		対策優先
		できている	できていない	
作業員	安全な服装、靴で乗車し、シートベルトの装着やヘルメットを着用している。		✓	1
	ステッカーによる注意喚起やミラーの設置などで死角がないようにしている。		✓	2
作業機械	ボルトの緩みや部品交換など日常的・定期的に点検・整備をおこなっている。	✓		
	灯火機、外側表示板、反射材などを設置し、衝突や追突を防止している。		✓	2



2 「事故も起こさない」意識の習慣化は小さな行動の積み重ねから

ヒヤリ、ハットの体験などを振り返り、どうすれば事故を防げるか作業員で話し合い、家族は勿論、来場

者や公道での対向車、後続車などにも目を向け、安全対策を講じましょう。



見えない場所(死角)は、作業機・作業員によって異なります。我が家の作業機でも確認しましょう。後方モニターやカメラ、付属ミラーを活用したり 運転する前には、周辺の安全を必ず確認しましょう。



乗り降りの際に、ステップで滑ったり、飛び降りて転ぶ事故も起きています。特に、降り際の事故が多く、滑って機械に頭をぶつける事例もありました。十分注意しましょう!

作業機から降りる際は、作業機側に向けて、乗る時と同じ体制でゆっくり降りましょう。



× 危ない降り方



○ 正しい降り方

作業機のミラーで周辺を確認しましょう。人物



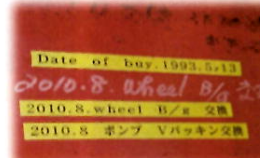
作業機



使用前後の点検・整備を習慣にしましょう。



部品交換日を機械に記録している事例です。



公道を走行する際は、ウインカーの汚れを落とし、夜間は特に、低速車マークや反射材が必要です。



●【酪・専】入学式が行われました

4月8日(水)、令和2年度入学式が本校体育館で行われました。新型コロナウイルスの影響で、教職員と生徒のみの参列となりましたが、厳粛な雰囲気のもと、普通科102人、酪農経営科14人、農業特別専攻科5人が新たに入学を許可されました。



入学式の様子

今年度は、全日制生徒332人、専攻科学生8人の計340人がこの学び舎で学んでいきます。

●【酪農経営科】放課後実習スタート!

4月14日(火)より、総合実習という授業の時間外実習として、放課後の農場管理実習がはじまりました。



実習の様子

この実習では、春から秋の放課後や夏季休業中に、農場の花・野菜苗の管理や、基礎圃場の管理・乳製品製造や検査、育成牛の飼養管理をおこないます。

生徒は、先輩から後輩への指導や、専門的な技術の習得実習をとおして、幅広い農業のスキルを身につけていきます。

●【酪農経営科】クラス内意見発表が終了

4月15日(水)、16日(木)の2日間にわたり、1年生から3年生の各クラスでクラス代表を選出するための意見発表会が行われました。



クラス内意見発表会

春休み中に自分の考えをまとめ、クラス全員の前で、酪農経営に関わることや環境問題、地域連携に関する事などを発表するとともに、発表に対する質疑応答をとおしてお互いの理解を深めました。この後、クラス内意見発表の結果をふまえ、各クラス4人ずつを選出し、校内意見発表大会に臨みます。

●【春季交通安全講習会を実施】

4月9日(木)に春季交通安全講習会を実施しました。

講師に別海駐在所より石井智様をお迎えして、「交通事故に関する見えない危険」「車のタイヤ交換に関する適正期」などに関して、講義と実際の車両点検を交えながら行いました。専攻科においては、過去に

交通事故により命を落としてしまった学生がおり、このような事が2度と起こらない事を願い、全員で黙祷を行いました。学生からは、「日常に潜む交通事故の危険性がわかった」「免許取得したばかりなので、日々の安全運転に努めていきたい」という感想が聞かれました。日々の安全運転、交通ルールの遵守について改めて学ぶことができました。



交通安全講習会の様子

●【学友会】年度始総会を実施

4月17日(金)に学友会年度始総会を実施しました。学友会とは、充実した活動を行うための専攻科学生によって組織されたものです。



年度始総会の様子

今年度の予算案や参加行事などの議題について議論され、最後には、新役員が決定しました。会長の浅田琉馬さんからは、「公欠者を除き、全会員出席の基、開催できたことは、非常に喜ばしい。今年度の活動においては、新型コロナウイルスの影響により、様々な所で影響がでてくるが、皆で協力して乗り越えていきましょう。」という挨拶がありました。

新役員についても、1年日学生の立候補により、満場一致で、役員が決定しました。今後、専攻科で、より充実した活動を送れるように協力して行なっていきます。

●【農業専門教科担当スタッフ紹介】

人事異動に伴い、職員の転出、転入がありました。



【酪農経営科】

科長 中村地平(乳加工・酪農経営科2年副担任)

教諭 平岡賢一(畜産・酪農経営科1年副担任)

教諭 明石 哲(畜産・進路指導部長)

教諭 佐藤 信(畜産・酪農経営科3年担任)

実習担任教諭 高橋克宣(野菜)

実習助手 町田大樹(乳加工・草花)

【農業特別専攻科】

科長 八重樫真由美(畜産・専攻科1年副担任)

教諭 寺内まどか(畜産・専攻科2年担任)

教諭 佐藤光一(畜産・専攻科2年副担任)

中標津農業高校より

教諭 廣村 啓(畜産・専攻科1年担任)

<異動> 教諭 菊地昭吾 中標津農業高校へ

JAグループ通信

JA北海道中央会



JAグループ北海道では、新型コロナウイルスの影響による、学校給食の停止及び卒業式などイベントの自粛に伴い、JAグループ北海道役職員はもちろん、同じ協同組合であるぎよれんやコープさっぽろ等にも協力頂き、牛乳の消費拡大を行った他、花きについては、北農ビルにて国産花きの販売会を7月末まで、毎週金曜日に開催をしています。

また、感染が疑われる方々などの相談対応にご尽力されている道内保健所の職員皆様の免疫力を高めて頂きたく、4月(計4回)に牛乳乳製品の無償提供行っております。

新型コロナウイルスにより、行動が制限され体や

心にゆとりが無くなってきていると思います。このような時だからこそ、家に花を飾り気持ちを明るく、国産の農畜産物をしっかり食べ、新型コロナウイルスに打ち勝ちましょう!



JA北海道信連



2019年12月、全国各地のJAバンクの利用者が通帳代わりに利用できるサービスとして、スマートフォンアプリ「JAバンクアプリ」の提供を開始しました。

本アプリを利用して、口座残高や入出金明細をスマートフォンで確認することができます。

JAバンクのキャッシュカードをお持ちの個人のお客様であれば、アプリをダウンロードして簡単な初期登録で、誰でも無料で利用することができます。



JA共済連北海道



この4月より、生活習慣病になった時の備えとして「特定重度疾病共済(そなエール)」が新たにラインナップされました。JA共済では資料請求キャンペーンを実施しており、キャンペーン期間中に資料請求をいただいた方にもれなくプレゼントをご用意しております。

キャンペーンの応募期間は令和3年3月10日までですが、4期に分かれております。この機会に、JA共済のホームページにアクセスいただけますようお待ちしております!

(※上記の写真は第1期の賞品です。第2期以降の賞品については変更となる場合がございます。)



ホクレン



ホクレンは3月31日、演劇ユニット「TEAM NACS」リーダーの森崎博之さんの「ホクレンアンバサダー」就任会見と、2020年度女子陸上競技部の新体制記者発表を、ホクレンビルでそれぞれ開きました。森崎アンバサダーは、「拓くぞ!未来」プロジェクトを通じ、北海道農業の魅力を広く発信予定。この日はその初仕事として、新人の保坂野恋花選手を加えた女子陸上チームメンバーたちを「北海道農業のため、ともに頑張ろう」と激励しました。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

第1回 理事会の動き

令和2年4月17日(金)

報告事項

1. 令和元年度期末賞与の支給について
2. 令和元年度資産自己査定について
3. 令和元年度購買品棚卸資産の差損・差益について
4. 令和元年度任意積立金(税効果積立金)の取崩しについて

議案

1. 令和元年度事業報告について
2. 令和元年度決算及び剰余金処分(案)について

第2回 理事会の動き

令和2年4月27日(月)

報告事項

1. 令和元年度(株)中春別マシンセンターの決算報告並びに 令和2年度事業計画について
2. 令和元年度(株)ジェイエー・ワンプの決算報告並びに 令和2年度事業計画について
3. 令和元年度(株)なかしゅんべつ未来牧場の決算報告並びに 令和2年度事業計画について
4. 子会社の監査報告について
5. 令和元年度決算監査報告について
6. 組合員の加入について
7. 職員の退職について
8. 人事発令について
9. 試採用辞令の発令について
10. 緊急事態発生対策・火災発生対策機構図の変更について
11. 令和2年度農事組合長会について
12. 令和元年度3月末財務状況について
13. 令和元年度3月末購買事業実績について
14. 令和元年度余裕金運用実績について
15. 令和元年度年間経営定期点検実施報告について
16. 令和元年度監査室業務活動報告について
17. 共済一斉推進の実施について
18. 令和元年度3月末営農関連実績について
19. 令和元年度生乳生産戸別実績について
20. 令和元年分農業所得税納付額について
21. 令和元年分農業消費税納付額について
22. 令和元年度経営改善プロジェクト取組み検証並びに令和2年度取組み内容及び選定組合員について
23. 令和元年度経営移譲に係る褒賞対象者について
24. 令和元年度乳質改善良質乳生産者表彰について





25. 令和元年度乳質ペナルティー用途報告について
26. 令和元年度生乳補償互助会決算報告について
27. 令和元年度特定疾病感染補償互助会決算報告について
28. 令和元年度良質乳生産基盤強化支援事業の実績について
29. 令和元年度ホクレン乳用牛居住環境向上支援事業の実績及び 令和2年度ホクレン乳用牛居住環境向上支援事業の実施について
30. 令和2年度北海道酪農体質強化対策事業実施要領について

議 案

1. 令和2年度経営定期点検実施計画について
2. 令和2年度余裕金運用方針及び運用について
3. 令和元年度優良組合員表彰について
4. 令和2年度コンプライアンス・プログラムについて
5. 離農処理に係る遅延損害金の免除について
6. 令和2年度不良債権処理方針について
7. 令和2年度営農年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について
8. 令和2年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業に係る 資金の借入・貸付について(機械リース)
9. 令和2年度営農年度クミカン取引計画に係る貸越極度額及び供給 限度額の認定について
10. 令和2年度営農年度クミカン暫定取引について
11. 令和2年JA植樹祭の中止について
12. 令和2年度JA中春別乳牛共進会中止について
13. 令和2年度畜産・酪農生産力強化対策事業の実施について
14. 令和2年度良質乳生産基盤強化支援事業の実施について
15. 特定疾病感染補償互助会の支払について
16. リース契約について
17. 令和元年度決算書類について
18. 令和2年度事業基本方針(案)について
19. 令和2年度事業計画の設定について
20. 令和2年度料金料率の改定について
21. 第46回通常総会の開催日程について
22. 第46回通常総会の提出議案について
23. 第46回通常総会招集通知への記載事項について
24. 第46回通常総会の議決権行使に当たっての留意事項について

再利用手作りマスク

今月は中村及子さん

なかしゅんべつポスト



家にあるものだけでマスクを作ってみました。始めに作った青い扇柄のものは、昔踊りで使っていた布を再利用しました。端を手縫いし簡単に作ることができます。次に作ったリラックマ柄のマスクは、付録のペットボトルを入れるペットボトルカバーを再利用しました。「ガーゼやストールより少し苦しいが、人と会うときは必ず付けるようにしています。まだ家に再利用できそうな布があるので、次も作りたいです」とにこやかに話してくれました。



皆さんの投稿をお待ちしております。ちょっとしたことでも載せてみたいと思うものがありましたら、お気軽に営農振興課・原内まで連絡ください。

中春別保育園
入園式



新しい仲間と
元気に楽しく遊ぼう



これからお友達とたくさん思い出をつくってください。入園おめでとうになります。



中春別保育園入園式が4月4日(土)行われました。
豊原保育園の閉園に伴い、豊原地域の園児が、中春別保育園に入園・転園になり、初めての入園式となりました。
園長先生が、「豊原のお友達！」というと、元気に手を挙げる園児の姿がみられました。園長先生から「中春別保育園に入園する皆さんの事を心待ちにしています。元気に挨拶をして、新しい仲間と楽しく遊び、おもちゃのお片付けも忘れずにしましょう」と挨拶がありました。

3月 乳質乳価一覧表

(単位:円/)

3月分乳代支払単価

		単価	支乳	払価	前年同期	差	
乳脂肪分		954.532	38.38	38.35	0.03		
無脂乳固形分		603.901	53.17	53.17	0.00		
生産者補給金		6.9375	6.94	6.64	0.30		
集送乳調整金		2.0788	2.08	1.96	0.12		
補給金合計		9.0163	9.02	8.60	0.42		
乳質単価	生菌数	ランク1	2	328,899,911.8kg	3.73	3.74	-0.01
		ランク2	0	9,209,641.7kg			
		ランク3	-3	398,104.8kg			
	体細胞数	ランク1	2	297,592,725.9kg			
		ランク2	1	21,042,489.1kg			
		ランク3	-2	4,518,994.0kg			
合計			104.30	103.86	0.44		

項目	単価(円)/(kg)%	
乳脂肪分①	38円38銭	
無脂乳固形分②	53円17銭	
生産者補給金③	6円94銭	
集送乳調整金④	2円08銭	
脂肪率	全道	4.02%
	農協	4.09%
無脂固形分率	全道	8.80%
	農協	8.74%
成分乳価	全道	100円57銭
①+②+③+④-⑤	農協	100円77銭
乳質乳価⑥	全道	3円73銭
	農協	3円68銭
乳代合計	全道	104円30銭
	農協	104円45銭
⑤+⑥	差異	0円15銭



生乳汚染事故を無くそう！

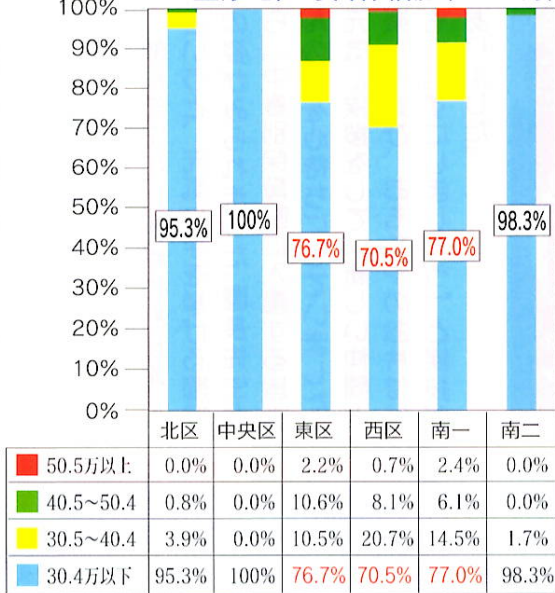
- **抗菌性物質**混入事故… (ストレージタンク汚染)
- 生菌による汚染事故……………JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 異物混入、加水、**血乳**による汚染事故…… JA中春別発生件数 0件 管内合計では**1**件です。
- 異臭、異常風味による汚染事故…………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。

毎日確認しよう！

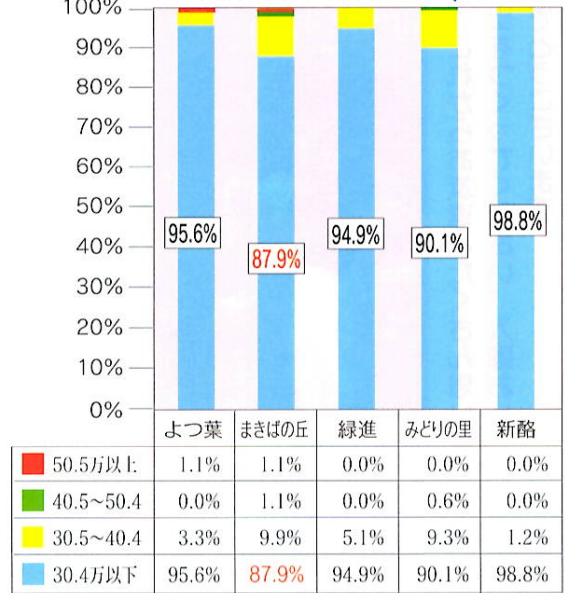
- ・うがい
- ・手洗い
- ・ミルクドクター！

良質生乳生産推進委員会からの標語

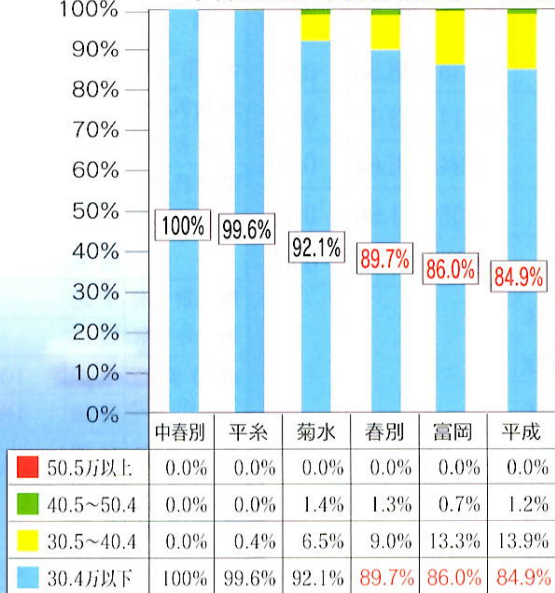
豊原地区毎日々体細胞(4~3月)



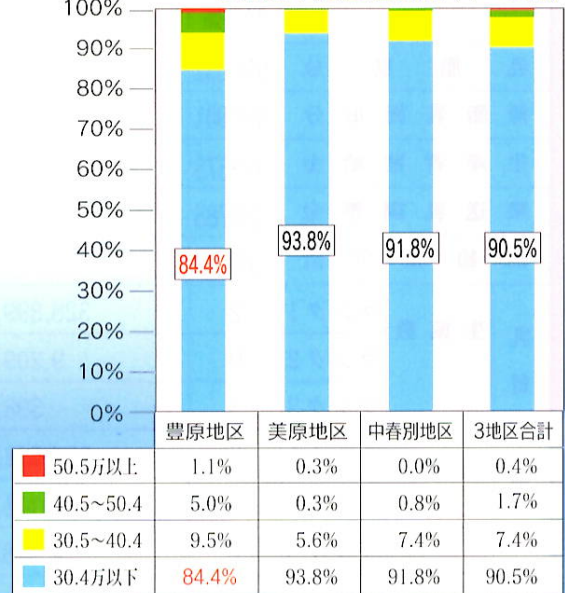
美原地区毎日々体細胞(4~3月)



中春別地区毎日々体細胞(4~3月)



令和元年度地区集計(4~3月)



INFORMATION

ソフトクリームお買い上げの方に 牛乳を無料配布しました

牛乳乳製品消費拡大運動

4月24日(金)にミルク王国がオープンしました。肌寒い日にかかわらず多くの人が足を運んでくれました。

ミルク王国では牛乳乳製品の消費拡大を目的として、ソフトクリームをお買い上げの方に牛乳無料配布を行いました。これから10月上旬まで営業予定です。是非お越しください。

ミルク王国の営業時間は
AM10:00~PM17:00



会員にマスクの配布

中春別酪農対策協議会

新型コロナウイルスが日本中で猛威を振るい、4月16日(木)には「緊急事態宣言」の対象地域が全国に拡大しました。また、北海道は「特定警戒都道府県」に位置付けられています。

中春別酪農対策協議会(山崎浩二会長)は、生産現場における感染の拡大を防ぐため、会員1世帯に50枚入りマスク2箱を4月20日(月)より順次配布しました。

マスク着用は感染症をうつさない様にするもので、至近距離で仲間や友だちと接し、咳や飛沫が飛ばないようにするためのものです。大切な人を感染症から守るためにもエチケットとして着用しましょう。



中春別小・中学校に消毒液を 配布しました

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で消毒液が不足していることを受け、教育の現場での感染を避けるため、当農協ではアルコール消毒液を中春別小学校、中春別中学校に無料配布しました。学校に訪問する際には、是非ご利用ください。

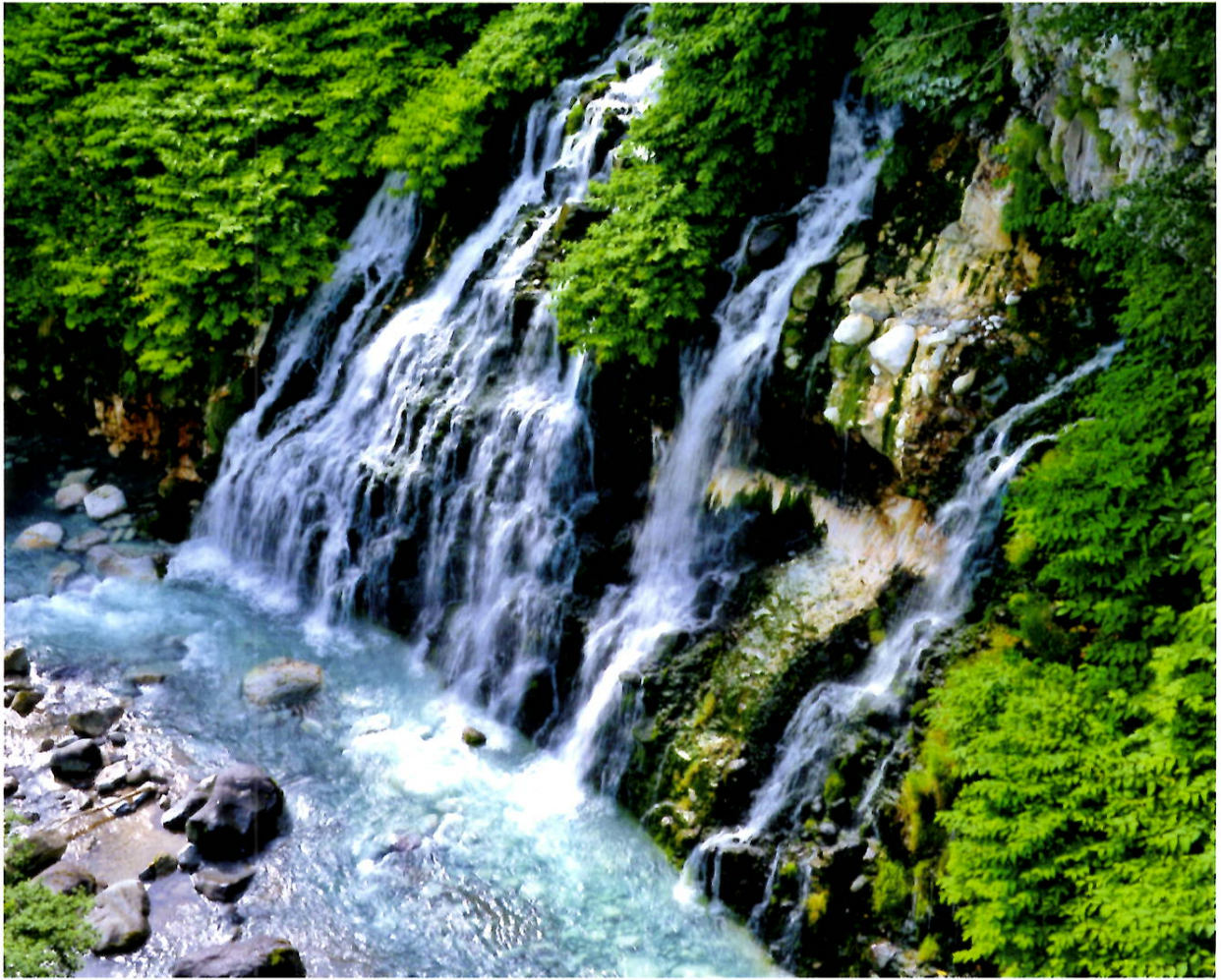
また、手洗い、うがいはもちろんの事、不要不急の外出を控えるなど、一人ひとりができる対策をしましょう。

編集後記

♥今年の卒業式、入学式は新型コロナウイルスの影響で、写真を撮りに行くことができず、くみあいだよりの記事をどうしようかと悩む日々でした。そんな中、保育園や学校、保護者の皆さんから写真の提供と、式の様子を教えていただき何とか記事にすることができました。ご協力ありがとうございました。

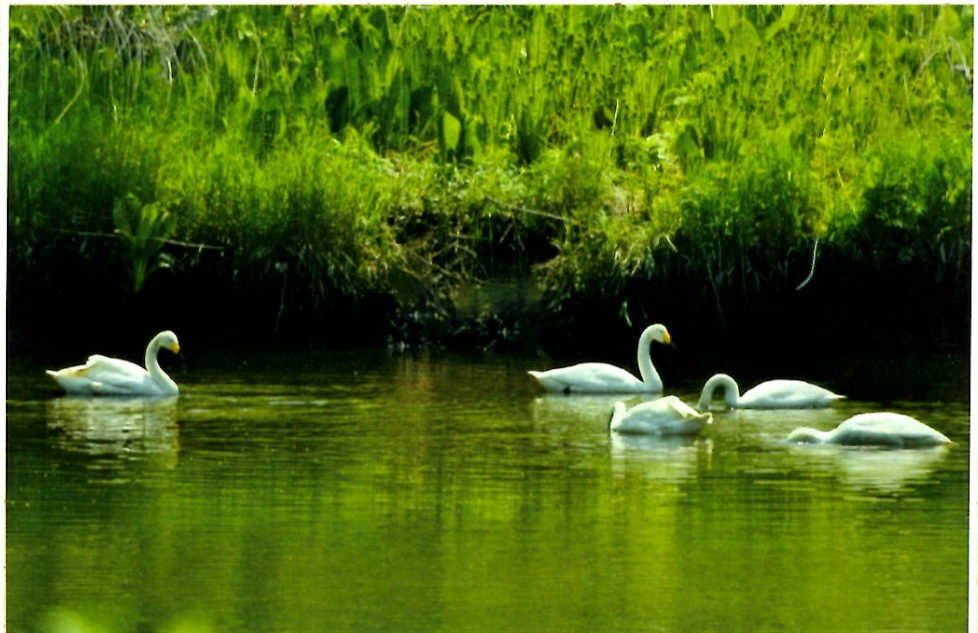
♥最近、農協事務所に来られる組合員さんの中に、手作りのマスクを着けている方をよく見かけます。「奥さんが、昔子どもが着ていた浴衣の生地で作ってくれたよ」と笑顔でお話しをしてくださり、とても心がほっこりしました。私も久々にお裁縫にチャレンジしてみたいです。(原内)

組合員の広場



作品名「白ひげの滝」兼松幸裕さん

今月号の組合員の広場は「写真・北風」の作品を掲載いたしました。
組合員の広場では習字や俳句、短歌、絵画、写真など多数の作品を募集しております。
営農振興課・原内までお気軽にご連絡ください。



作品名「新緑の中の白鳥」兼松幸裕さん